

2024年9月18日

報道関係者各位

 お部屋さがしは  
**いい部屋ネット**

 街の住みこちランキング特別集計  
**街の幸福度 & 住み続けたい街ランキング2024**  
 <栃木県版>

大東建託株式会社(本社:東京都港区、代表取締役 社長執行役員 CEO:竹内啓)は、過去最大級の居住満足度調査を行い、「いい部屋ネット 街の幸福度ランキング2024<栃木県版>」「いい部屋ネット 住み続けたい街ランキング2024<栃木県版>」として集計しました。

**「いい部屋ネット 街の幸福度ランキング2024<栃木県版>」主なポイント**

街の幸福度の1位は3年連続でかわちぐんさくら市。2位は2年連続でかみのかわまち河内郡上三川町。3位しもつがぐん下都賀郡みぶまち壬生町。

順位	昨年	自治体名	偏差値	評点	回答数
1位	1位	さくら市	71.5	67.7	278
2位	2位	河内郡上三川町	63.3	66.2	169
3位	10位	下都賀郡壬生町	60.8	65.7	207
4位	3位	塩谷郡高根沢町	58.5	65.3	196
5位	4位	下野市	58.4	65.3	398
6位	-	芳賀郡益子町	58.4	65.3	117
7位	6位	下都賀郡野木町	57.3	65.1	167
8位	5位	宇都宮市	57.2	65.1	3,457
9位	11位	小山市	55.8	64.8	1,025
10位	7位	佐野市	54.4	64.5	627

回答数 11,433名

## ○ さくら市が3年連続で1位

1位は3年連続でさくら市で、唯一偏差値70台の高い評価を得ています。2位は、2年連続で河内郡上三川町です。3位は下都賀郡壬生町で、昨年10位から順位を上げました。その他、昨年は偏差値50未満で順位非公表だった6位芳賀郡益子町(はがぐん ましこまち)がランクインしています。

- ・「街の幸福度」は、回答者50名以上の自治体を対象として、2020年~2024年の回答を累積して集計しています。ただし、5年分の累積人数では集計規定の50名に満たない場合、2019年の回答も追加しています。
- ・偏差値とは、評点の平均値が50になるように正規化し、評点の数値が平均値からどの程度隔たっているのかを示したものです。偏差値が同じ場合、小数点2位以下が異なります。

**「いい部屋ネット 住み続けたい街ランキング2024<栃木県版>」主なポイント**

住み続けたい街の1位は2年連続でかわちぐん佐野市。2位かみのかわまち那須塩原市、3位河内郡上三川町。

順位	昨年	自治体名	偏差値	評点	回答数
1位	1位	佐野市	62.6	60.5	627
2位	4位	那須塩原市	58.8	59.4	663
3位	5位	河内郡上三川町	58.2	59.2	169
4位	2位	さくら市	57.9	59.1	278
5位	3位	芳賀郡益子町	57.6	59.0	117
6位	-	那須郡那須町	56.7	58.7	132
7位	7位	下野市	55.3	58.3	398
8位	9位	宇都宮市	54.8	58.1	3,457
9位	6位	真岡市	54.7	58.1	411
10位	8位	足利市	53.9	57.9	877

回答数 11,388名

## ○ 佐野市が2年連続で1位

2年連続で、佐野市が1位に輝きました。2位是那須塩原(昨年4位)、3位は河内郡上三川町(昨年5位)で、いずれも昨年から順位を上げました。その他、昨年は偏差値50未満で順位非公表だった6位那須郡那須町(なすまち)がランクインしています。

- ・「住み続けたい街」は、回答者50名以上の自治体を対象として、2020年~2024年の回答を累積して集計しています。

WEBサイトでは上位にランクインした自治体や居住者のコメントも紹介していますので、併せてご参照ください。

「街の幸福度」「街に誇りがある」の両ランキングは2021年に初めて発表し、今年で4回目です。「住み続けたい街」「街に愛着がある」の両ランキングは、一部のエリア(首都圏版・関西版・全国版のみ)を2020年に発表しましたが、47都道府県別の発表は2021年からで、今年で4回目です。詳細につきましては、「住みこちランキング」WEBサイト(<https://www.eheya.net/sumicoco/>)または大東建託株式会社「賃貸未来研究所」公式WEBサイト(<https://www.kentaku.co.jp/miraiken/>)をご参照ください。

## &lt;&lt; 詳細データについて &gt;&gt;

各自治体には、幸福度や住み続けたい等の項目に加えて、母体調査である「街の住みこち&住みたい街ランキング」から回答者のコメントや住みこちに関する47項目の設問の評価などを記載した詳細データの提供が可能です。ご希望の場合は、本リリース2ページ目記載の問い合わせ先までご連絡ください。

# 街の幸福度&住み続けたい街ランキング<TOP5> & 各種ランキング順位

街の幸福度	幸福度順位	昨年順位	自治体名	幸福度		住み続けたい			誇りが	愛着が	住み	住み	回答数
				偏差値	評点	順位	偏差値	評点	ある	ある	ここち	たい	
	1位	1位	さくら市	71.5	67.7	4位	57.9	59.1	1位	6位	8位	-	278
	2位	2位	河内郡上三川町	63.3	66.2	3位	58.2	59.2	8位	1位	7位	-	169
	3位	10位	下都賀郡壬生町	60.8	65.7	11位	53.5	57.7	12位	12位	3位	-	207
	4位	3位	塩谷郡高根沢町	58.5	65.3	-	-	-	-	-	11位	-	196
	5位	4位	下野市	58.4	65.3	7位	55.3	58.3	9位	10位	2位	-	398

住み続けたい街	住み続けたい順位	昨年順位	自治体名	住み続けたい		幸福度			誇りが	愛着が	住み	住み	回答数
				偏差値	評点	順位	偏差値	評点	ある	ある	ここち	たい	
	1位	1位	佐野市	62.6	60.5	10位	54.4	64.5	11位	3位	10位	-	627
	2位	4位	那須塩原市	58.8	59.4	12位	50.6	63.8	4位	2位	4位	6位	663
	3位	5位	河内郡上三川町	58.2	59.2	2位	63.3	66.2	8位	1位	7位	-	169
	4位	2位	さくら市	57.9	59.1	1位	71.5	67.7	1位	6位	8位	-	278
	5位	3位	芳賀郡益子町	57.6	59.0	6位	58.4	65.3	2位	7位	12位	-	117

- 幸福度の評点は、「全体としてみて、あなたは現在、幸せですか、あるいは不幸せですか」という設問に対して、1点(非常に不幸)から10点(非常に幸福)までの10段階で評価してもらい、その回答の平均値を10倍して、100点満点に換算してランキングを作成しています。
- 住み続けたい街の評点は、「今住んでいる街に、ずっと住んでいたいと思う」という設問に対して、そう思う:100点、どちらかと言えばそう思う:75点、どちらでもない:50点、どちらかと言えばそう思わない:25点、そう思わない:0点の5段階で評価してもらい、その回答の平均値でランキングを作成しています。
- 住み続けたい街・街に誇りがある・街に愛着があるの順位が「-」と表示されているのは、偏差値50未満のため「-」と表示しています。
- 住みここち、住みたいの順位は、WEBサイトで発表している順位までを掲載し、それ以降の順位となる場合は「-」と表示しています。

## 調査概要

### ■ 調査概要

- ◇調査方法 株式会社マクロミルの登録モニタに対してインターネット経由で調査票を配布・回収。
- ◇回答者 栃木県居住の20歳以上の男女、2020年～2024年(一部の回答のみ2019年を追加)合計11,433名を対象に集計。  
 [男女比] 男性48.8%:女性51.2%  
 [未既婚] 未婚37.4%:既婚62.6% [子ども] なし45.6%:あり54.4%  
 [世代比] 20歳代15.1%、30歳代23.0%、40歳代24.9%、50歳代21.6%、60歳代11.6%、70歳代3.9%
- ◇調査期間 2024年2月21日(水)～3月14日(木):2024年調査(回答者数:2,877名)  
 2023年2月17日(金)～3月15日(水):2023年調査(回答者数:2,627名)  
 2022年3月8日(火)～3月29日(火):2022年調査(回答者数:2,450名)  
 2021年3月17日(水)～3月30日(火):2021年調査(回答者数:1,988名)  
 2020年3月17日(火)～4月3日(金):2020年調査(回答者数:1,446名)  
 2019年3月26日(火)～4月8日(月):2019年調査(回答者数:45名 ※2019年は一部の回答のみ使用) 計11,433名
- ◇調査体制 調査企画・設問設計・分析:大東建託賃貸未来研究所 宗 健(フェロー)、調査票配布回収:株式会社マクロミル
- ◇回答方法 街の幸福度ランキングは、「全体としてみて、あなたは現在、幸せですか、あるいは不幸せですか」に対して、1点(非常に不幸)から10点(非常に幸福)までの10段階で評価してもらい、その回答の平均値を10倍して、100点満点に換算。住み続けたい街ランキングは、「今住んでいる街に、ずっと住んでいたいと思う」に対して、「そう思う」:100点から「そう思わない」:0点までの5段階評価をもらい、その回答の平均値で作成。「誇りがある」「愛着がある」も「住み続けたい街ランキング」と同様の方法で作成。

### ■ 解説者プロフィール

宗 健(そう たけし)



麗澤大学教授 博士(社会学・筑波大学) ITストラテジスト  
大東建託株式会社 賃貸未来研究所 フェロー

1965年北九州市生まれ。1987年九州工業大学工学部卒業、株式会社リクルート入社。通信事業部、求人系インターネットサービス企画マネジャー、ForRent.jp編集長、ISIZE住宅情報編集長、R25式モバイル編集長などを経て、2006年株式会社リクルートフォレントインシュア代表取締役社長。2012年リクルート住まい研究所長、2018年7月大東建託株式会社賃貸未来研究所長、2020年4月AI-DXラボ所長(兼任)、2021年4月麗澤大学客員教授を経て、2023年4月より麗澤大学教授、大東建託株式会社賃貸未来研究所フェロー。

- ・本リリースの一部または全部を、個人的な利用を目的とする印字・保存等、その他著作権法で認められる場合を除き、著作物等を著作権者等の事前の許諾なしに、複製、公衆送信、頒布、改変、他のウェブサイトに掲載するなどの行為を禁止します。
- ・新聞・雑誌、テレビ・ラジオ等の報道関係者におかれましては、本リリースを掲載・報道または引用する場合には、「いい部屋ネット 街の幸福度ランキング&住み続けたい街ランキング2024<栃木県版>」と出所の表記をお願いします。
- ・本調査の対象となった自治体には、詳細データを提供可能ですので、個別にお問い合わせください。
- ・学術研究目的の場合、本調査個票データについて提供できる可能性がありますので個別にお問い合わせください。
- ・「住みここちランキング」WEBサイトでは、「住みここち」と街づくりに関する学術論文や調査データの解説記事を掲載しています。詳細につきましては、WEBサイトをご覧ください。

本件に関するお問い合わせ | 大東建託株式会社 賃貸未来研究所  
 メール | mirai-ken@kentakaku.co.jp TEL | 03-6718-9340